

徳島県立阿南支援学校ひわさ分校  
令和6年度 第2回学校運営協議会 会議録

1. 日 時	令和6年11月22日(金) 14:00～16:00 <音楽室>
2. お接待活動見学	
3. 学校運営協議会	資料の確認等
1) 開会	
2) 学校長挨拶	(西校長より) 1 回目いただいた意見をもとにすすめてきた活動について中間報告をさせていただきます。
3) 会長挨拶	
4) 協 議	①今年度の取り組みについて(田中教頭) 【学校評価(中間報告)について】 別紙(本年度の重点課題を踏まえた重点目標の中間報告)参照  【第1回運営協議会でいただいたご意見をふまえてのこれまでの取り組み】 別紙(学校運営協議会資料)参照  ②今後の課題について(田中教頭)  ③各委員からのご意見 ・小学部の学校見学で、就労についての説明があり保護者にとっては、まだ早いという意見があった。就学前の保護者にあった説明が必要。 (校長から)本校は知的障がいの学校で、教育課程の違いもあるのでしっかりと説明をしていきたい。進学重視か就労重視かの判断をするためには違いをわかるようにする説明も必要と考えている。 ・重い障害を持っている児童の紹介が多いと保護者が自分の子どもが通うところではないと思ってしまう傾向があるので、色々な実態の児童が学習する場面を見せてほしい。 ・美波町以外にも他町の地域連携協議会等で学校紹介を毎年したらいい。 ・文化祭が良かった。卒業生が集まれる場所になっている。 ・就学前は保健師が重要な役割を果たしている。 ・学校見学では、その場で保護者のニーズを読み取るのが難しいので、事前アンケートを行ってはどうか。 ・徳島県は特別支援教育がすすんでいる。他県の校長との情報交換会で、徳島では当たり前となっている進学に関する引継体制ができておらず、徳島の体制の話をするとう他県の校長にびっくりされた。 ・悩みや不安があるときに個人的に話ができる機会と場所がほしい。 ・保育所や学校の先生方とは信頼関係があるが故に障がいのことや診断のことについて気を遣ってはつきりとは言われないが、言ってもらえる方がいい場合もある。 ・就労の説明以外にも違うケースも言ってもらえるとありがたい。 ・学習体験会はどんな授業をしている? →高等部は保護者に対して概要説明や教育相談を行い、授業は機織りや園芸などの作業学習をしている。 →小学部は夏休みに実施し、中学部は9月に実施した。授業内容としては、児童生徒が個別に授業をしている様子を見たいという意見もあったが、教員の配置等

5) 連絡事項	の問題で集団で行う体育や作業学習を実施している。 ・案内はどのあたりまで出している？ →海部郡・那賀郡・阿南市南部に案内を配付している。
6) 閉会	(終わりに) 貴重な意見に感謝します。それに応えられるように学校として頑張っていく。  ①次回の日程について 第3回 令和7年 2月20日(木) 15:00～